

個人山行 梶ヶ森キャンプ場 テント泊 梶ヶ森 ～ 杖立山 往復



キャンプ場から梶ヶ森頂上方面

2023年 8月27、28日（日、月） 天候：晴れのち雨 参加者：1名

場所： 梶ヶ森キャンプ場 梶ヶ森 ～ 杖立山 往復

行動： 8/27 自宅5:35 → 7:15梶ヶ森キャンプ場(設営)8:55 → 杖立峠10:30 → 10:50杖立山11:10
→ 杖立峠11:25 → 12:50キャンプ場15:00 → 15:30梶ヶ森頂上15:40 → 16:00天狗の鼻
16:30 → 16:40梶ヶ森キャンプ場（泊）
8/28 梶ヶ森キャンプ場6:45 → 7:40竜王の滝登山口 → 8:00例会山行に合流

例会山行「梶ヶ森ソーメン流し」に合わせて前泊でテント泊に行ってきました。昼から雨の予報なので早めに出かけ、早めに設営してしまいました。夏休み最後の日曜日でもあり最近のキャンプブームもあり朝の梶ヶ森キャンプ場は大変賑わっていました。



・梶ヶ森キャンプ場設営完了（テントはあるぷのテントダンロップ2号）



・杖立山方面への作業道入口



・杖立山方面の山並、風車が見えるか？

昼の予定は「杖立山」往復です。「梶ヶ森」からは直ぐそこに見えるような「杖立山」ですが、行ってみるとちょっと厳しいものがありました。前半はザレザレの作業道、後半は道なき道の登山道が待っています。ところどころで視野も開け「杖立山」の風車が見えたりして気持ちのいいところもありましたが全体的には厳しいコースでした。

それと登山道にはイノシシの罠が待っていました。登山道に入ってすぐ、足に何か掛かりひっくり返ってしまいました。見ると靴にワイヤーが巻き付いています。これは何だと周りを見回すと横の木からワイヤーが伸びてきています。イノシシの罠かな？と見当は付きましたが外すのがなかなか大変です。やっと外し終わり「これくらいで済んで良かったかな」と先へ進むと何ヶ所かに形の違う罠も埋まっていました。要注意です。



・ザレザレの作業道が続く



・所どころ視野が開け風車が覗く



・登山道入り口



・まだはっきりとした道が続く



・段々と道が怪しくなる辺り



・途中の岩場で視野が開ける

何ヶ所か作業道を横切って「杖立峠」到着、この辺りから道は登山道らしくなってきます。それでも以前来た時と何かが違います。どこが頂上かなと進んでいると登山道から飛び出し第一風車に着いてしまいました。



・杖立峠の標識



・頂上を通り過ぎ第一風車へ



・第一風車から望む山並



・頂上からすぐ横に第二風車か？

風車で開け展望は良くなっていますが頂上はどこへ行ったのでしょうか？頂上を訪ね引き返すことにします。引き返しているとき少し小高くなったところがあり、道らしきものも有り。辿っていくと立派な「杖立山」の標識発見、以前「岩場」と呼ばれていたところが新しい頂上になっているようです。



・やっと頂上を探し当てる

ちなみに以前の頂上は三角点を取り外されたらしく、何処か分からなくなっていました。帰りは来た道を引き返しますが登山道を抜けた後のザレザレ作業道が疲れた足に堪えます。その分キャンプ場にたどり着いた後のプシュッと一杯は最高です。



・帰りもザレザレ作業道が厳しい



・キャンプ場にたどり着きプシュッと一杯

まだまだ日が高いので「梶ヶ森頂上」から「天狗の鼻」辺りを散策します。昼から雨模様の予報でしたが何とか持っているようです。



・梶ヶ森頂上周辺を散策



・雨雲の垂れてきた「天狗の鼻」でもプシュッと一杯

それでも「天狗の鼻」で一杯やりだすころには雨雲らしきものが下りてき、だんだん怪しくなっ
てきます。たくさん持って上がってきたビールも一本だけにしてテントに引き返します。テントに
たどり着けばこっちのものです。この後雨、雷が始まりましたが・・・。



・キャンプ場に戻り焚き火に火を点け、本格的にプシュッと一杯

今回は「杖立山」への往復ではちょっと苦劳しましたが、梶ヶ森キャンプ場は快適でした。車で横付けできる山のキャンプ場、景色良し、夜空の星良し、そして無料、こんな良い条件のキャンプ場はめったにありません。あるぷのみなさん、一度みんなでキャンプなどどうですか？ちなみに今回は「あるぷのテントダンロップ2号」を張ってみました。種崎の浜でお披露目したあるぷのテント達がお待ちしていますよ。

これからも楽しい山行を計画しましょう。 国吉